




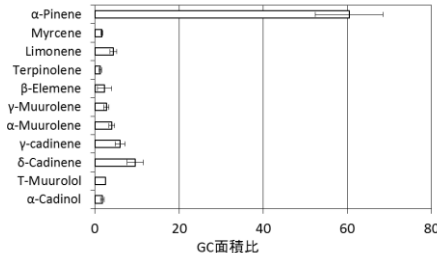
木本系精油の副次的生産性

簡易な精油回収装置の開発

技術分野分類 7202：木質科学

技術キーワード 5：抽出成分・生理活性成分

産業分類 E-12：木材・木製品製造業（家具を除く）

内容	概要	木材人工乾燥時に蒸気と共に放出していた未利用な精油を水冷式の精油回収装置により副次的に生産することができ、ヒノキ材の90℃乾燥スケジュールでは材積1m ³ あたり1リットル程度の精油を回収できた。	
	従来技術・競争技術との比較（優位性）	本技術は、従来の水蒸気蒸留抽出等よりも低いランニングコストを可能とする生産技術であり、また副次生産されるテレピン油に比べてセスキテルペン類の組成比が高く、芳香性のよい精油が得られた。	
	本技術の有用性	芳香性の高い精油の低コスト化により利用の汎用性が高まる。また、異なる乾燥温度によって香りが異なる精油が生産できる。	
関連情報 (図・表・写真等)	 <p>精油回収装置</p>	 <p>ヒノキ精油の組成例</p>	
適用可能製品	塗料、溶剤、アロマオイル、芳香剤、抗菌剤		
技術 シース 保有者	氏名 所属・役職	伊藤国億 岐阜県生活技術研究所 専門研究員	
技術 シース 照会先	窓口 TEL/FAX e-mail	岐阜県生活技術研究所 試験研究部 0577-33-5252 / 0577-33-0747 info@life.rd.pref.gifu.jp	

知的財産

試作品状況 無 提示可 提供可

作成日 2018年 12月 4日